

4月10日新学期が始まりました。学校に到着するとすでに澤田校務員さんが自転車置き場周辺の掃除をされていました。学校環境整備には欠かせない方で、いつも校内を綺麗にいただいています。ありがとうございます。



職員打ち合わせの後、校門に立ち、生徒たちを迎え入れていると「おはようございます」と大きな声で挨拶をしてくれました。思いのほか自転車通学が多いことに驚きましたが、地域の皆様にも受け入れて協力していただかないと安全に通学することはできません。自転車通学させていただいているという気持ちで運転に気をつけてマナーを守ってほしい。4月1日からはヘルメット着用も努力義務となりました。自分たちだけが通学しているわけではありませので、周りへの十分な配慮をよろしくお願ひします。

そして、まず着任式からです。着任式では私と岡村教頭先生が着任の先生を代表して挨拶をさせていただきました。とにもかくにも早く舞子高校に慣れて、創立50周年に向けての歩みを進めていかなければなりません。どうぞよろしくお願ひします。

始業式では、私の「思いを持つこと」「思いを継続すること」の大切さを前任校で学んだという話から始まり、WBCで活躍した大谷選手が高校時代に作成していた目標シートの話から「運→ゴミ拾い」「人間性→愛される人間」「メンタル→仲間を思いやる心」など誰にでもできる取り組みを目標の中で設定し、継続する中で今の状況があるから生徒の皆さんにも「思い」を持ってほしいという話をしました。

加えて本校のキャッチフレーズである「ワンランク上への自分磨き」からワンランク上を目指すには得意な部分、苦手な部分など自分を知らなければなりません。だめな部分を意識しすぎると下を向いて自信がないように見えてしまうからとにかく上を向いて前へ進もうという話をしました。1学期のスタートに当たり私自身の思いを伝えることはできたと思います。生徒たちがどのように私の話を聞いてくれたか、今後の楽しみとさせていただきます。



その後、生徒指導部から、頭髪の件、通学マナーの件など生徒の皆さんが守るべき事柄について話がありました。生徒の意見を聞いてもらえる場があるということは素晴らしいことです。生徒の皆さんは自分たちの意見を受け入れてもらったときこそ、受け入れてもらった経緯を下級生に伝えていくことを忘れてはいけません。流行と不易とよく言われますが、流行に流されず、それでも社会的に見てその時代に沿うように変えていかなければならないことも出てきますが、根幹にあるものは変えないでアレンジしていく場合もあります。そのときそのときにしっかりとしたものを持って自分たちの生活を守ってほしいと思います。よろしくお願ひします。



午後からは入学式でした。初々しい1年生が新しい制服に身を包み登校してくれました。保護者の方々もこの日を待ち望んでいたことでしょう。私の式辞には3つのお願いを盛り込みました。「感謝の気持ちを持つ」「失敗を恐れず前を向く」「私の使命を見つけてほしい」の3点です。感謝の気持ちを持つことは、私自身、避難所対応をしたときに、学校に対する地域の方々の思いを直接聞く機会があり、大きく心を揺さぶられたことで大事なことだと実感しました。また、失敗を失敗と思わずに前に進むことで成功への道を切り開いてこられたエジソンや松下幸之助さんの言葉を借りることで、説得力があるのではないかと思います。私の使命は私にしかできないことがあるという「あいだみつをさん」の言葉を借りましたが、18歳成年年齢に向けて責任の重さを感じて行動することを覚えていくために、自らのモチベーションを高め、思いをしっかりと持ってやってほしいとの願ひを込めました。宣誓文を読んでもくれた生徒の力強い言葉と今日の緊張感を忘れずに高校生活を謳歌してほしいと思っています。小田PTA会長、大矢同窓会会長もお越しいただき、見守っていただきました。ありがとうございました。また手際よく準備や片付けをいただいた先生方、先生方の指示で手伝ってくれた生徒の皆さんありがとうございました。

午後からは入学式でした。初々しい1年生が新しい制服に身を包み登校してくれました。保護者の方々もこの日を待ち望んでいたことでしょう。私の式辞には3つのお願いを盛り込みました。「感謝の気持ちを持つ」「失敗を恐れず前を向く」「私の使命を見つけてほしい」の3点です。感謝の気持ちを持つことは、私自身、避難所対応をしたときに、学校に対する地域の方々の思いを直接聞く機会があり、大きく心を揺さぶられたことで大事なことだと実感しました。また、失敗を失敗と思わずに前に進むことで成功への道を切り開いてこられたエジソンや松下幸之助さんの言葉を借りることで、説得力があるのではないかと思います。私の使命は私にしかできないことがあるという「あいだみつをさん」の言葉を借りましたが、18歳成年年齢に向けて責任の重さを感じて行動することを覚えていくために、自らのモチベーションを高め、思いをしっかりと持ってやってほしいとの願ひを込めました。宣誓文を読んでもくれた生徒の力強い言葉と今日の緊張感を忘れずに高校生活を謳歌してほしいと思っています。小田PTA会長、大矢同窓会会長もお越しいただき、見守っていただきました。ありがとうございました。また手際よく準備や片付けをいただいた先生方、先生方の指示で手伝ってくれた生徒の皆さんありがとうございました。



11日は離任式、対面式と新学期の行事が続きました。離任された先生方からはそれぞれの舞子高校でのご経験と想いを語っていただき、2・3年生に向けた激励の言葉で締めくくっていただきました。距離の近さを感じる先生方でしたので、生徒たちの心にも響いたことと思います。お忙しい中お越しいただきありがとうございました。またお仕事の関係でお越しいただけなかった先生方も大変お世話になり本当にありがとうございました。

そして11日最後は対面式です。2・3年生が待機しているところに1年生が入場。この行事も過去3年間なかった上に、全校生で体育館に入ることかなり久しぶりということで、進行が心配されましたが、生徒会役員は予定通りの流れで対面式を行い、生徒会代表歓迎の言葉、新入生代表の元気な挨拶で無事終了。一体感をこれから出していけるよう行事を積み重ねていきましょう。その後は春季休業中に行われたウエイトリフティング全国選抜大会の報告と5月の生徒会選挙に向けた公示が選挙管理委員会からありました。粛々と行事が進められていきます。とてもしっかりした生徒会だと感じました。舞子祭に向けての連絡もありましたが、新型コロナで自粛していた活動を再開していきますので、感染症対策など自覚を持って行ってください。さらに、舞子高校の立地を考えるとマンションに囲まれていることから、多くの活動に対しての理解が必要となります。学校教育活動を皆さんが思っている活動にするためには通学のマナーはもちろん、地域の方々の生活を考えた校外での行動も大事になってきますので、その場の状況にあった行動をとれるようにしてください。よろしくお願ひします。

